



第60号

■発行■ 医療法人 久仁会

homepage <http://www.kyujinkai-mc.or.jp>
E-mail info@kyujinkai-mc.or.jp

介護老人保健施設
いこいの家

やまかみ訪問看護ステーション

鳴門市地域包括
支援センター **やまかみ**

TEL683-6727(代)

〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29

念願の特養のスタートに向け、
11月28日に開所式を行い、飯
泉徳島県知事、泉鳴門市長は、
め多くの方々よりお言葉をいた
だきました。特に県知事からは、
当医療法人と社会福祉法人の歩
み、そして当グループの今後の
医療と福祉の複合体としての方
向性や期待についてお褒めをい
ただきました。

このご祝辞にいたく感銘し、
全職員にも伝えたく思い、今回
はこのお話を転載することを知
る事にご許可いただき、以下に
の全文を示します。

力と、深く敬意を表させていた。重
て、加えて、「社会福祉法人鳴寿
会」並びに「医療法人久仁会」
におかれましては、昭和五十二
年に「鳴門山病院」を開設し
て以来、徳島県に、地域の高
齢者医療・福祉をリードしてこ
る行政の推進に、保健・福祉・医
療政策の大きく貢献をされてま
いりました。この場をお借りし
て改めて感謝を申し上げます。

そして、今回、これまで培つ
てきた技術力「豊富な経験」「高
密度なネットワーク」「関係との緊
密な本県で初めてとなる、記
念すべき一特別養護老人ホーム
の優待が、本日、ここに誕生
したわけであります。

この「鳴優荘」は、「病床転
換」による「特別養護老人ホ
ム」への先駆けとして、他の医
機とは勿論ですが、注目を集め
るとは、議論すら注目の面にお
れ、人の意思と人格を最大限に
尊重する「ユニツトケア」を導
入される環境づくりを実現する
に近しい立派な生活支援するク

アをきめ細かく提供するなど、ハード・ソフト両面において、超高齢社会における、先進施設と呼ばれるに相応しいものとなつております。

県におきましても、昨年度に策定をいたしました「とくしま高齢者いきいきプラン」の着実な推進により、すべての高齢者の皆様が、「徳島に住んでよかつた」と心から喜んでいただけるような「高齢者の笑顔の花咲く徳島」の実現を目指し、全力で取り組んでいるところであります。すが、理事長さんをはじめ、ご臨席の皆様方におかれましては、今後とも、なお一層のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

結びといたしまして、「特別養護老人ホーム鳴優荘」が、地域における、福祉サービスの一大拠点となり、その機能を十分に發揮されることを、ご期待申し上げますとともに、「社会福祉法人 鳴寿会」並びに「医療法人 久仁会」のさらなる発展と、本日ご臨席の皆様の、今後ますますのご健勝とご活躍を、心から祈念申し上げますが、はだ簡単ではございますが、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成二十五年十一月二十日
徳島県知事 飯泉 嘉門

十五年十一月二十日
德島県知事 飯泉 嘉門

医療法人 久仁会
社会福祉法人 鳴寿会
理事長 山上 久

「**転換型特養**
鳴優荘
の開設に際し

『新年号に寄せて』

リハビリテーション部門 統括士長 直江 貢

当部門では『地域に根ざし 暮らしを支えるリハビリテーション』を理念に掲げ、外来・入院・入所・通所・在宅の各場面において、『QOLの向上』、『生活の再構築と機能の維持・増進』をキーワードとしたリハの展開に努め、他職種や利用者に存在価値を発信しております。

高齢社会の進展や社会情勢が刻々と変化する中で、認知症、廃用症候群、転倒、地域リハビリテーション、障がい予防等、セラピストとして解決すべき課題は多様化し山積しております。

加えて、今春には診療報酬改定を控えており、改定に即応した事業計画やサービスの展開が求められます。

制度が刻々と変化を遂げる一方で、リハビリテーションの理念が変わることはありません。私達に求められることは、利用者の状態に応じて、その時々により必要・最適なサービスをマネジメントして提供すること、即ち必要な時期に必要な量・質を備えたリハビリテーションをシームレスに展開する事であると考えます。

成果＝仕組み×情熱で表されます。私達は、地域におけるリハ中核施設としての役割を果たすべく、ニーズに応じた仕組みを構築し、リハマインドあふれる情熱でこれからも頑張ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

リハビリテーション部門 理念・基本方針

◆ 理 念

地域に根ざし、暮らしを支えるリハビリテーション

◆ 基 本 方 針

①その人らしさを尊重する

- 個人の尊厳と人権の確保
- 患者様、ご家族様の意見を尊重した方針を立案する
- インフォームドコンセントの徹底により、患者様・ご家族様の主体的参加の促進

②心身ともに活動性の高い生活を送る

- 障害の予測・予防・改善に努める
- 『生活』をキーワードとしたリハビリテーションを追求する
- 安心して生活できる環境づくり

③チームアプローチを促進し、広義のリハビリテーションを追求する

- 地域との連携を密にする
- 多職種が有機的に連携する
- 地域リハビリテーションの実践、ノーマライゼーションを追求する







四季折々



防火訓練



1月6日(水)秋の防火訓練が100名余りの参加で実施されました。

今回は寝具を使用しての上位階への避難運搬訓練を実施しました。3名1グループとなり、かけ声と共に手際よく搬送にあたっていました。初参加の職員も実際の重さを実感したようで、地震津波に対する避難啓蒙に役立ったようでした。

今後とも、防災の意識を高めるためにも積極的に真剣に訓練に参加し、消火器具の使用方法にも精通していざという時には落ち着いて行動できるようにしたいと思います。



学会発表

日本慢性期医療学会 東京大会

- 褥瘡ゼロ病棟での取り組み
 - ・ 斉藤 香(介護福祉士)
- 認知症患者様にタクティールケアを試みて
 - ・ 三浦みどり(看護師)
- 在宅ALS症例の運動機能と症例・主介護者のQOLの検討
 - ～若年女性症例を経験して～
 - ・ 藤本夏奈(理学療法士)
- 当回復期リハ病棟患者の経口摂取再獲得に影響を及ぼす要因の検討
 - ・ 立花恵理(言語聴覚士)
- 経管投与における適正な薬物療法を支援するために
 - ～簡易懸濁法の情報充実と共有～
 - ・ 樋口真美(薬剤師)
- ペースト粥ととろみの細分化
 - ～より安全に！より美味しく！～
 - ・ 山本浩子(管理栄養士)
- 入院調整におけるMSWの取り組み
 - ～安心して療養していただくために～
 - ・ 高橋のぞみ(社会福祉士)



『春菊と納豆のごま和え』

《材料》

- ・春菊 1/2束
- ・納豆 1パック（タレも使用）
- ・ごま 適量
- ・めんつゆ（濃縮タイプ） 小さじ1～2
- ・ごま油 適量

《作り方》

- ①春菊を塩水でさっと茹で、水にさらして絞る。
食べやすい長さに切る。
- ②その他の材料と和える。



※春菊のお話

春菊は、β（ベータ）-カロチンやビタミンB群・C、鉄分、カルシウム、カリウム、食物繊維など栄養素を豊富に含む代表的な緑黄色野菜です。特に春菊に含まれているβ-カロチンは、ほうれんそうや小松菜を上回る含有量です。

また、春菊の独特の香りの成分は、自律神経に作用し、胃腸の働きを促進して消化吸收を良くしたり、痰を止め咳を鎮める作用があります。

春菊の歴史は古く、17世紀末の農業全書の中に記述があるくらい昔から食べられてきた野菜であり、さらに漢方においても古くから、のぼせを鎮めて回復力や抵抗力を高める「食べるかぜ薬」として珍重されていたようです。



サンタさんとあそんだよ☆



楽しいクリスマス会♪



おもちつき♪



12月おたんじょうかい♪

保育所便り

冬のイベント食

提供 エームサービス(株)



お正月(元旦)

- ・赤飯
- ・そば米汁
- ・天ぶらの盛り合わせ
- ・いんげんの海苔和え
- ・みかん

朝はおせち、昼は天ぶら盛り合わせ、夕は松風焼きを提供し、お正月らしく豪華メニューで新年をお祝いさせていただきました。



大晦日

- ・ご飯
- ・年越しそば
- ・ふろふき大根
- ・ささみと胡瓜の梅肉和え
- ・プリン

『患者様が2014年も健康で元気に過ごして頂けますように…。』と願いを込めて年越しそばを提供させていただきました。



クリスマス

- ・バターライス
- ・パンプキンスープ
- ・鶏ムニエルトマトスープ
- ・サラダ
- ・ケーキ

クリスマスは定番のチキンにし、少し豪華にトマトソースをかけてクリスマスの雰囲気を出しました。

デザートにはプチサイズのいちごケーキを！



紅葉祭り

- ・お寿司盛り合わせ
- ・清まし汁
- ・炊き合わせ
- ・蒸かし芋

にぎり寿司と巻き寿司の盛り合わせを提供させていただきました。

『食欲の秋！』ということで、お腹いっぱいお寿司を楽しんで頂けたと思います。



院内行事に参加して・・・



おじいちゃん、おばあちゃん、みてね♪



老健 餅つき大会&お誕生日会



平成25年12月12日に1階ホールにてお餅つきとお誕生日会が開催されました。

お餅つきでは、マーヤすだち保育園の園児達が杵を持って頑張ってお餅をついてくれました。利用者様も可愛い園児達のお餅つきに笑顔が沢山みられていました。

つきあがったお餅を美味しく召し上がっていらつしやいました。



院内行事



クリスマス会



平成25年12月21日にクリスマス会が開催されました。

今年はサックスの演奏会が催されました。懐かしい曲を何曲か演奏して下さり、皆様サックスの音色にうっとりとしていたり、曲に合わせて口ずさむ方もいらつしやいました。

保育園児の可愛いダンスに眼を細め、最後にはサンタが登場し、皆にプレゼントを渡すと大変喜ばれていました。





はじめまして！ こんにちは♪



★ママの一言

恵衣です。宜しくお願いします



★ママの一言

元気で明るい子に育ってね♪

お名前 田村 恵衣ちゃん
生年月日 平成24年11月11日生まれ
お母さん 田村 恵さん(看護部)

お名前 椿本 実央ちゃん
生年月日 平成25年3月11日生まれ
お母さん 椿本 真由美さん(リハビリ)



★ママの一言

元気に育ってね！
お姉ちゃんと仲良くね



★パパの一言

元気に育ってね☆

お名前 天羽 宗眞ちゃん
生年月日 平成25年1月3日生まれ
お母さん 天羽 奈津美さん(リハビリ)



お名前 米津 奏佑ちゃん
生年月日 平成25年10月17日生まれ
お父さん 米津 金吾さん(リハビリ)

編集後記

昨年は60年に一度といわれる平成の大遷宮が行われ、色々な意味で節目の年となりました。2020年には東京でオリンピックが開催されることとなりました。若い世代が力をつけてくる中、ベテラン選手も負けじと頑張っている姿は大変頼もしく、勇気をもらいます。海外での日本人選手の活躍は目を見張るものがあり、ソチ五輪でも是非日の丸がたくさん揚がることを願ってやみません。

一方で、最近の世界的な気候の変動等による災害は悲惨で、何時起こるか分からない東南海地震に不安な私たちにとってはとても他人事とは思えない出来事です。

2014年の幕が開きましたが、皆様が楽しく、健康で笑顔の絶えない毎日が過ごせますように心よりお祈りいたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

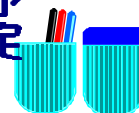
(大)



院内行事予定

さくらまつり
平成26年4月予定

詳しくは院内ポスターをご覧ください



あけましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になりました

昨年12月鳴門山上病院の介護療養病床のうち80床を特別養護老人ホームに転換しました。医療法人久仁会も社会福祉法人鳴寿会も今年から再スタートです。両法人、力を合わせて「鳴門に、徳島に住んで良かった」と思っていただけのようなサービスを提供してゆきます。

何卒本年も変わらぬご指導をいただきますようよろしくお願い申し上げます

医療法人 久仁会 鳴門山上病院

介護老人保健施設 いこいの家 鳴山荘

鳴山荘通所リハビリテーション ステップ

やまかみ訪問看護ステーション

やまかみ指定居宅支援事業所

鳴門市地域包括支援センターやまかみ

社会福祉法人 鳴寿会 養護老人ホーム 鳴愛荘

社会福祉法人 鳴寿会 特別養護老人ホーム 鳴優荘

《理念》

『わたしも受けたケア、
わたしも利用したい施設。
わたしたちは、それを目指します。』

《目標》

「傍らに有り 共に歩む」



私たちの病院では、

- 1) 患者様を、人生の先輩として尊敬します。
- 2) 生活の質(QOL)を高めるための医療を共に考え、患者様の選択に基づいて提供します。
- 3) 患者様のプライバシーを尊重します。
- 4) 入院中の診療や、退院後の保健・医療・福祉サービスの活用方法について、共に考え充分な説明を行います。
- 5) 他の医療機関とも協調し、安心・安全な最適切な医療を提供します。
- 6) 尊厳ある生を全うできるよう、患者様の意志を尊重します。
- 7) 身体抑制をしない看護・介護に努めます。
- 8) 24時間いつでも面会を受け付けます。

《利用者の権利》

医療機関では、以下のような基本的人権が守られなければなりません。

- ・個人として尊重される権利
- ・人権・信条・性別・社会的身分等によって何ら差別されない権利
- ・快適な衣食住を要求する権利
- ・プライバシーを保護される権利
- ・参政権
- ・信教の自由
- ・学習する権利
- ・財産権

これらの基本的人権が保証された上で、患者・利用者には以下の権利があります。

1. 知る権利
2. 選択・決定の権利
3. 適切な医療サービスを受ける権利
4. 尊厳ある生を全うする権利

